

平成28年度 岡山県高等学校教育研究会
学校図書館部会 備前支部協議会司書部会研修会（第3回）議事録

於：関西高等学校 2016.8.1（月）

1. 開会

2. 協議事項

(1) 次回おすすめ本テーマ

大人になるあなたに贈りたい本、時事問題、フリーテーマ

(2) 次回開催校・内容／「プチ紹介」担当校

- ・会場校未定、平成28年12月頃予定、合同司書部会：情報に関する研修
- ・プチ紹介担当校：岡山南・興陽・市立&私立未定

(3) その他

MLについて→研修後に実践したことなどを発信する場として活用可能

3. 諸連絡

(1) 事務局より

来年度SLA津山大会について／発表校：西大寺

(2) 理事会より

平成29年度の研修会の発表者、平成31年度50周年大会について

4. プチ紹介

岡山大安寺、玉野商業

5. おすすめ本の紹介（紹介の時間なし／展示）

海外のミステリー&ホラー、時事問題、フリーテーマ

6. 研修「人に関する研修」

「学校図書館に司書がいるって、どういうこと？」

「学校図書館あるある」

7. 閉会

平成28年度 岡山県高等学校教育研究会
学校図書館部会 備前支部協議会司書部会研修会（第3回）研修内容

於：関西高等学校 2016.8.1（月）

研修「学校図書館に司書がいるって、どういうこと？」

「学校図書館あるある」

学校図書館に「司書」がいるのはどういうことか、どういう風にあるべきなのか、5グループに別れて話し合った。

■「学校図書館に司書がいるって、どういうこと？」

<研修の流れ>

- ①：「いたらいいこんな司書」先生、生徒、自分自身の意見など自由にトーク／模造紙・付箋使用（15分）
- ②：各校の学校経営目標、文部科学省「学校図書館の整備充実に関する審議のまとめ（素案）」などより、図書館はどんな立ち位置にいるのか考える（25分）
- ③：①と②を照らし合わせて、自分の学校の図書館に人がいる意義は何か、できているのか、客観的に自分の仕事を振り返る（25分）
- ④：共有・発表（10分）

Aグループ

- ・本を探しやすい図書館になっているか・・・見やすいサインの作成
- ・先生との情報共有ができていないか・・・課題の内容などについて
- ・生徒の文化を知っているか・・・コミュニケーションツールとして共通の話題があるか。流行っているものを知っているか

Bグループ

- ・図書館での自由な読書とは何か・・・先生の要望（受験のため読ませたい教育的な本）と生徒の要望（自由な読書）との間を取り持つのが司書
- ・ICTメディアの使い方・・・図書館が資料提供をする。先進事例なども紹介。

Cグループ

- ・学校経営計画の中に図書館が入っているかどうか・・・学校の中で図書館活動の意識に差がある
- ・変えられない「場所」の要望（図書館が生徒の動線から遠い）をどうするか・・・ポジティブに変換してPRすることができる

Dグループ

- ・生徒からの要望（いつでも開いている図書館、面白い本を紹介して欲しい、話しかけやすい司書がいい、個人用スペースがあって欲しい）に対応するための工夫について
- ・授業での活用について・・・先生方がどのように活用していきたいかを把握する

Eグループ

- ・図書館はどんな生徒にも居場所や憩いであって欲しい←保健室と違い、図書館で過ごす欠課扱いになる
- ・本の場所がわかるリストを作ってほしいなど改善の余地のある要望が多い。学校図書館ができることをきちんと先生、生徒に提案できていないからではないか。

■「学校図書館あるある」

<研修の流れ>

学校図書館での日常、失敗、うまくいったことなど、なんでもトークし、盛り上がったものを発表（30分）

- A：荷物を置いたまま、生徒が消えてしまう。
エプロンをしたまま外に出かけてしまう。
- B：サインの変更で貸出アップ。（9類以外の貸出増）
時間割変更を知らない。
- C：「先生、この図書館の本を全部読んでるんですか？」と聞かれる。
- D：本を用意したお礼におやつをくれる先生がいる。
- E：3年生は新しい司書に懐かない。